

学会便り 第133回秋期大会報告

第1回研究交流会，第33回若手の会，
若手育成のための合同会合

Meeting report on “1st research communication meeting”，
“33rd youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

中西 英貴*

Hidetaka NAKANISHI*

1. 第1回研究交流会

宇都宮大学の陽東キャンパスにおいて開催された，軽金属学会第133回秋期大会の前日（平成29年11月3日（金）14:00～17:00）に第1回研究交流会を開催しました。若手の会として今回初の試みでしたが，参加者は学生3名，大学の先生2名，企業21名（合計26名）と多数のご参加を頂きました。講演数は大学側から2件，企業側から4件の合計6件でした。分野は，粉末材料に始まり，鋳物，展伸材，プロセス制御と多岐にわたり，若手研究者間では活発に議論が行われ，知見や交流を深めることができたのではないかと思います。今後も定期的に開催していきたいと考えています。

2. 第33回若手の会

軽金属学会の2日目昼食時間（11月5日（日）12:00～13:00）に，第33回若手の会を開催しました。今回は学生13名，大学の先生4名，企業18名（合計35名）の方々にご参加頂きました。話題提供として宇都宮大学の高山研究室の宮澤さんと山本研究室の小池さんより研究室を紹介頂きました。高山研では加工熱処理等の革新的なプロセス技術を用いた材料組織制御，山本研では蛍光X線ホログラフィーやVRを利用した結晶構造の3D可視化など新規技術を応用した解析技術等に取り組んでいることを紹介頂きました。いずれのご紹介も活発な研究活動や研究室の日頃の雰囲気が伝わってくる内容で，参加者の皆さんは昼食とともに楽しい時間を過ごせたのではないかと思います。

3. 若手育成のための合同会合

大会前日の11月3日（金）19:00から，宇都宮駅近くの居酒屋にて若手育成のための合同会合を開催しました。今回は当日午後に行った研究交流会の懇親会と合わせた開催となりました。学生3名，大学の先生3名，企業15名（合計21名）と多くの方にご参加頂きました。前回に引き続き女性研究者の方々にも多数ご参加頂き，“合同会合”を開催することができました。会合では，研究交流会から引き続いた議論もあり，趣味の話ありと親睦を深めることができたと思います。次回，熊本大学で行われる春期大会の際は，大学の先生や学生さんにもより多くご参加頂き，産学の交流をより一層深めることができると考えています。

若手の会では若手研究者の交流の場を提供できる企画を積極的に進めていきたいと考えています。若手の会の活動内容に対して，ご意見，ご要望などございましたら，些細なことでも構いませんので下記の若手の会メールアドレスまでメールをお送り下さい。皆様の声をお待ちしています。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com

若手の会世話人：

千葉工業大学 寺田大将，室蘭工業大学 佐々木大地
三菱アルミニウム(株) 吉野路英，(株)UACJ 中西英貴



図1 研究交流会（上），若手の会（中）の様子および合同会合での記念写真（下）